

□には、リンクがあります。 は、WAMNETの事業者情報にリンクします。

事業所名	グループホーム 和楽の家久米
日付	平成19年2月10日
評価機関名	有限会社 アウルメディカルサービス ■ 評価調査員：薬剤師・介護支援専門員 介護経験歴6年
自主評価結果を見る	
評価項目の内容を見る	
事業者のコメントを見る（改善状況のコメントがあります！）	

外部評価の結果

観評
全体を通して(特に良いと思われる点など) (記述式)
とても静穏で日当たりの良い、国道沿いにあるグループホームです。また建物からの出入りも開放的で、広い敷地の中に自由空間を備えている施設です。 安全な場所に散歩コースを確保しており、入居者はゆっくりと散策を楽しんでいます。施設内では同レベルの入居者を1ユニットに集めて生活しているので、ストレスもなくのんびりと暮らしていました。 行政との関わりは大変よく、いろいろなアドバイスをしていただいているので、安心して職員は一丸となり、理想のホーム作りに努めています。
改善の余地があると思われる点(記述式)
・職員は個々の仕事をきちんとこなしていますが、職員間の声かけや目配りの連携が少し出ていないように感じました。 ・入居者の記録が行動の列挙になっている部分が見られました。見守りをしっかりと行い、日々の変化を具体的に記録していけばもっといい記録簿になると思います。 ・もう少し家族と一緒に考え、参画出来るような話を盛り込んでいけばもっと家族との交流が広がり、深まるのではないでしょうか。

I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		○
記述項目 記述 回答	グループホームとしてめざしているものは何か (記述式で回答) 入居者の呼びかけには、すぐ対応するようにしています。職員一同、楽しく仕事出来るように心がけると共に、入居者に真心を込めて接するようにしています。		

II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り	○	
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり	○	
4	建物の外回りや空間の活用	○	
5	場所間違い等の防止策	○	
記述項目 記述 回答	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か (記述式で回答) ・入居者の介護レベルにあわせてユニットを分け、生活してもらうようにしています。 ・帰宅願望がある方には職員が話し相手になって対応しています。またドライブで自宅の周りに行くと落ち着くようです。		

III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映	○	
7	個別の記録		○
8	確実な申し送り・情報伝達	○	
9	チームケアのための会議	○	
10	入居者一人ひとりの尊重	○	
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ	○	
12	入居者のペースの尊重		○
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援	○	
14	一人で行えることへの配慮	○	
15	入居者一人ひとりに合わせた調理方法・盛り付けの工夫	○	
16	食事を楽しむことのできる支援	○	

III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援	○	
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮	○	
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援	○	
20	ブライドを大切にした整容の支援	○	
21	安眠の支援	○	
22	金銭管理と買い物支援	○	
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保	○	
24	身体機能の維持	○	
25	トラブルへの対応	○	
26	口腔内の清潔保持	○	
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応	○	
28	服薬の支援	○	
29	ホームに閉じこもらない生活の支援	○	
30	家族の訪問支援	○	
記述項目 記述 回答	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か (記述式で回答) 入居者の部屋へ入る時は、必ず言葉かけしてから入るようにしています。また入居者に対する対応は、一人一人の尊厳を傷つけることなく見守り中心で行っています。		

IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映	○	
32	家族の意見や要望を引き出す働きかけ	○	
33	家族への日常の様子に関する情報提供	○	
34	地域との連携と交流促進	○	
35	ホーム機能の地域への還元	○	
記述項目 記述 回答	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か。 体力維持になる事を考えて、散歩などをしてもらっています。そして介護現場で問題点があればすぐに話し合いを行い、早期解決策を考えて実行しています。職員は講演会や勉強会にも積極的に参加するようにしています。		